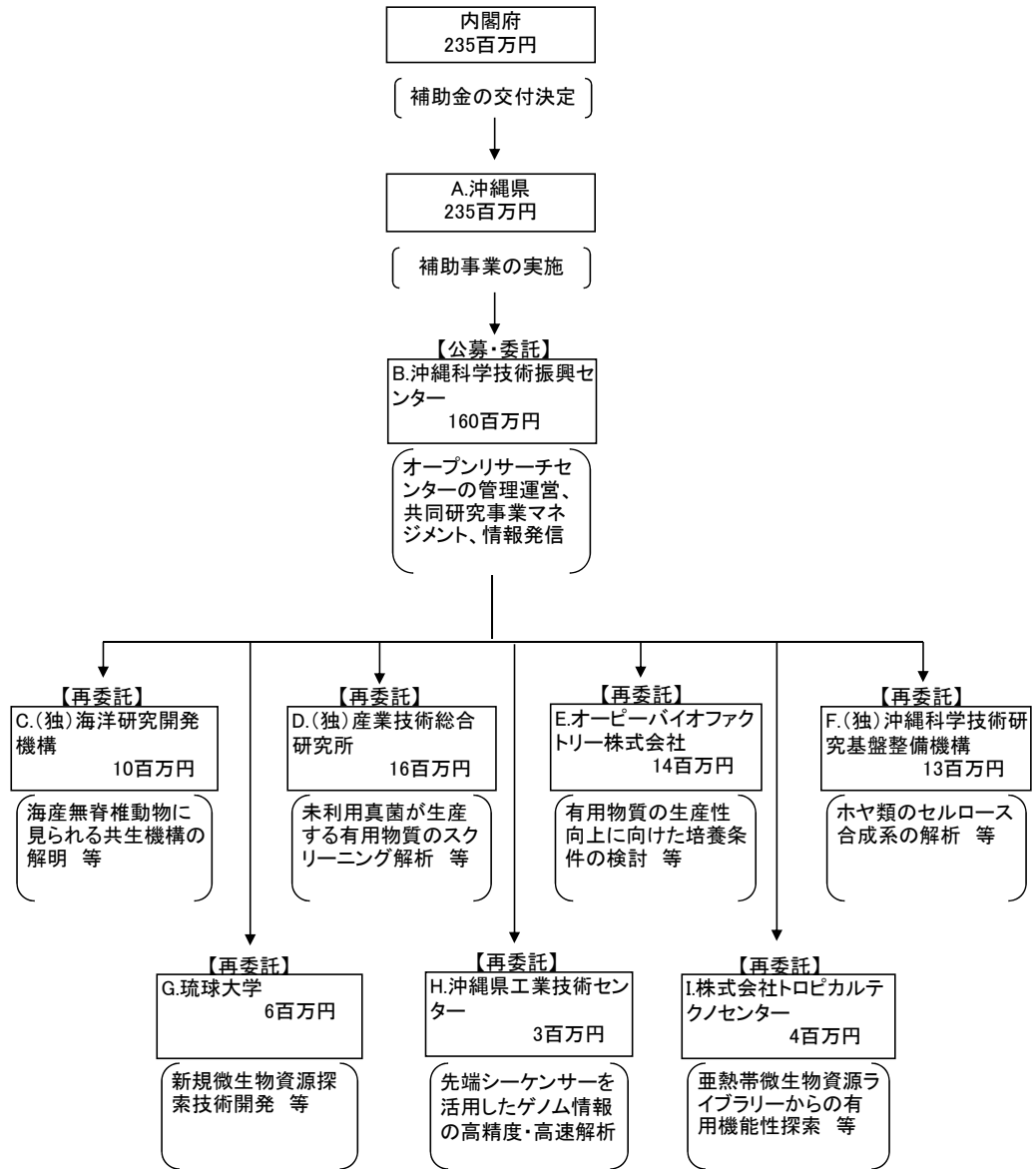


平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	知的クラスター形成に向けた研究拠点構築事業		担当部局庁	沖縄振興局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度・平成25年度		担当課室	総務課事業振興室		中村 裕一郎	
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法(平成14年法律第14号)第85条		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄科学技術大学院大学(その設置準備を行う独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構を含む。以下同じ。)を含む沖縄県内外の大学及び公的研究機関、民間企業・研究所等の沖縄における研究交流を促進し、これらの組織間及び研究者間のネットワークを構築・発展させるとともに、沖縄の研究基盤の高度化を推進し、もって沖縄における世界的水準の知的クラスターの形成に寄与することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>①研究拠点の整備及び管理運営 沖縄県の既存施設(沖縄県工業技術センター)を活用して共用研究施設を整備するとともに、その管理運営を行う。</p> <p>②共同研究プロジェクトの実施 沖縄科学技術大学院大学等、公的研究機関及び企業等が連携した共同研究を実施し、組織間・研究者間のネットワーク構築及び研究基盤の高度化を図る。</p> <p>③情報の発信・普及 知的クラスターの形成に資する情報(共同研究成果等)を県内外に発信し、その普及と連携機関等の開拓を図る。</p> <p>事業主体: 沖縄県(補助率2/3)</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	-	-	241	365	365
		繰越し等	-	-	0	0	
		計	-	-	241	365	365
	執行額	-	-	235			
	執行率(%)	-	-	98%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(25年度)
	共同研究機関数	成果実績		-	-	15	30
		達成度	%	-	-	50%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	シンポジウム等開催数	活動実績(当初見込み)		回数(参加者数)	-	-	5(287) (5(100))
単位当たりコスト		算出根拠		知的クラスター形成に向けたネットワーク構築のための全体的な活動費のため、単位当たりのコストを算出することができない。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	事務費	80	20	オープンリサーチセンターの整備終了のため			
	委託費	285	345	平成23年度途中で共同研究事業テーマが増加し、平成24年度から本格実施されるため			
	計	365	365				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容を精査し、平成23年度からゲノム研究推進協議会に係る経費を削減した。 ・共用研究施設について、外部研究関係者への開放を検討している。 	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		事業の効果を検証し、関係機関と連携し、フォローアップを行うべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
所見を踏まえ、成果指標を設定すると共に、関係機関との連絡会議を開催し、フォローアップを行うこととしている。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

A.沖縄県			G.琉球大学		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
委託費	知的クラスター形成に向けた研究拠点構築事業委託業務	160	諸経費	消耗品費、旅費	4
事務費	機械装置、人件費、旅費	75	労務費	研究員費	1
			その他経費	一般管理費、消費税	1
計		235	計		6
B.(財)沖縄科学技術振興センター			H.沖縄県工業技術センター		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
再委託費	研究開発委託7機関	66	諸経費	消耗品費、旅費	2
諸経費	消耗品費、旅費、諸経費	56	労務費	研究補助員	1
労務費	研究員費	19			
その他経費	一般管理費、消費税	19			
計		160	計		3
C.(独)海洋研究開発機構			I.(株)トピカルテクノセンター		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
諸経費	消耗品費、旅費	6	労務費	研究員費	2
労務費	研究員費	2	諸経費	消耗品費、旅費、賃借料	1
その他経費	一般管理費、消費税	2	その他経費	一般管理費、消費税	1
計		10	計		4
D.(独)産業技術総合研究所			J.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
諸経費	消耗品費、旅費、外注費	10			
労務費	研究員費	3			
その他経費	一般管理費、消費税	3			
計		16	計		0
E.オーピーバイオファクトリー株式会社			K.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
労務費	研究員費	7			
諸経費	消耗品費、旅費、外注費	4			
その他経費	一般管理費、消費税	3			
計		14	計		0
F.(独)沖縄科学技術研究基盤整備機構			L.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
諸経費	消耗品、旅費	10			
その他経費	一般管理費、消費税	3			
計		13	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄科学技術振興センター	オープンリサーチセンターの管理運営、共同研究事業	160	1	100
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					